

海氷と夕焼け(倉沢栄一)

6.モニタリング

- 6a. 保全状況の主要指標
- 6b. モニタリングのための行政措置
- 6c . 前回の結果

6a. 保全状況の主要指標

陸域と海域との生態系のつながりや健全性などについて、科学的な調査研究や長期にわたるモニタリング等を実施し、適正な管理に必要な基礎的データの収集に努める。

自然環境に関するデータを継続して収集するため、新たにモニタリング サイトを知床に設定するなどして、陸域、陸水域及び海域にわたる長期的 な生態系に関するモニタリング調査を実施する。

なお、保全状況の主要指標として考えられるものを整理し、表6 - 1 に示す。

6b. モニタリングのための行政措置

モニタリングを定期的かつ体系的に実施するため、関係機関、団体、研究者等との連携、協力体制を整備する。併せて、調査研究やモニタリングで得られた情報の共有化、有効活用のための仕組みを設ける。

なお、モニタリングの具体的方針は推薦地の管理計画に記述する(付属 資料4-A)。また、モニタリングの責任担当機関の主な連絡先は、4d. 及び4e.のとおりである。

表 6-1 保全状況の主要指標

区分	指標	情報の保管機関
気候	気温、降水量、風向、風速、日照時間、積雪	気象庁 (アメダス観測資料)
		北海道開発局(知床川春規測資料)
流氷	流氷観測レーダーによる観測情報	海上保安庁
植物	植物の種数など(植物相)	斜里町立知床博物館
		羅臼ビジターセンター
	植生の分布、量など(植生図)	環境省(自然環境保全基礎調査)
	特定植物群落の生育状況	環境省(自然環境保全基礎調査)
	巨樹・巨木林の生育状況	環境省(自然環境保全基礎調査)
	森林資源の状況	林野庁(森林資源モニタリング調査)
動物:哺乳類	哺乳類の種数など(哺乳類相)	斜里町立知床博物館
		羅臼ビジターセンター
		環境省(自然環境保全基礎調査)
		林野庁 (知床半島緑の回廊野生動植物モ
		ニタリング調査)
	ヒグマの生息状況など	斜里町
		(財)知床財団
		羅臼ビジターセンター
	エゾジカの生息状況など	斜里町
		(財)知床財団
		羅臼ビジターセンター
		環境省
		林野庁
	キタキツネ等野生生物の生息状況	斜里町
		(財)知床財団
動物:鳥類	鳥類の種数など(鳥類相)	斜里町立知床博物館
		羅臼ビジターセンター
		環境省(自然環境保全基礎調査)
	オオワシ・オジロワシ飛来数	オオワシ・オジロワシ合同調査グループ
	 オジロワシ営巣木分布・繁殖状況	3里町立知床博物館
	(斜里町側)	
	シマフクロウの繁殖状況	環境省
		林野庁
動物:爬虫・両生類	爬虫・両生類の種数など(爬虫・両生類相)	斜里町立知床博物館
		羅臼ビジターセンター
		環境省(自然環境保全基礎調査)
動物: 魚類	魚類の種数など(魚類相)	斜里町立知床博物館
2010 - 1100	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	羅臼ビジターセンター
		環境省(自然環境保全基礎調査)
動植物:希少種	環境省 RDB 掲載種の生育・生息状況	環境省
景観	定点観測による映像	環境省
利用状況	利用者数	斜里町(観光統計)
		羅臼町(観光統計)
	ビジターセンター等利用者数	(財)知床財団
		羅臼ビジターセンター

6c.前回の結果

推薦地では、これまで多くの調査研究がなされている。表6 - 2 に推薦地の保全状況に関する主な論文・報告書とその概要を示す。

表6-2 主な論文・報告書のリスト

論文・報告書	発行元	概要
北海道(1981)知床半島自然	北海道生活環境部自然保護課	自然環境・社会環境の概況、高等植物
生態系総合調査報告書(総		研究小史、植生についての調査結果な
説・植物篇)		ど
北海道(1981)知床半島自然	北海道生活環境部自然保護課	魚類、鳥類、陸棲哺乳類、海棲哺乳類
生態系総合調査報告書(動物		についての調査結果など
篇)		
環境庁自然保護局(1985)遠	環境庁自然保護局	気候、地質、地形、植物、動物、鳥類
音別岳原生自然環境保全地域		昆虫類に関する調査結果など
調査報告書		
大泰司紀之・中川元(1988)	北海道大学図書刊行会	知床の動物群集 (河川の魚類、鳥類、
知床の動物 - 原生的自然環境		中小哺乳類、エゾジカ、ヒグマ、鰭脚
下の脊椎動物群集とその保護		類)及び動物群集の保護管理
-		
環境庁自然保護局(1997)遠	環境庁自然保護局	植生、鳥類、哺乳類、昆虫類に関する
音別岳原生自然環境保全地域		調査結果など
調査報告書		
環境省自然環境局(2003)平	環境省自然環境局	鳥類、哺乳類に関する調査結果など
成 12 年度国設知床鳥獣保護		
区に関する調査報告書		

注:環境庁は2001年1月に環境省として再編成された